学校だより

平成３０年４月５日

4月 かわい

横浜市立川井小学校
校　長　　藤田　優

ご入学・ご進級おめでとうございます

桜満開のたよりが各地に届き、さわやかな日が続いています。新入学生の門出を祝福するように、柔らかな日差しが降り注ぐ中、いよいよ平成３０年度の学習活動が始まります。本年度は新一年生６７名を迎え入れて、全校３９０名でのスタートとなります。子どもたちは、新しい学年・クラスでの生活に心を躍らせていることと思います。

川井小学校では、

「まちに、人に、自分に、感動！わくわく！いきいき！かわいっこ」

を学校教育目標として、
〇基礎基本を身につけ、自ら判断し、主体的に活動できる子ども
〇互いのよさを認め、思いやりの心をもって接する子ども
〇心と体を鍛え、自分や他の生命を大切にする子ども
〇社会のルール、マナーを守り、地域の人や環境を大切にする子ども
〇地域社会への視野を広げ、共に生きる子ども
の育成を目指しています。

「自分たちも６年生としてみんなをしっかりまとめたい」と、新６年が思いをもつなど、上級生の育ちがあこがれとなってつながっています。落ち着いて学校生活を送ることができていることを大事にしながら、他の学年の児童との交流（たてわり活動）での優しいかかわり合いや、学校医の協力のもと、しっかりできている歯みがき習慣などの良さをさらに伸ばしていきます。

また、都岡中、都岡小、上川井小と中学校ブロックをつくり、ユニバーサルデザインを生かした授業づくりという共通のテーマで取り組んでいます。同じ地域で暮らしている児童・生徒ですので、できるだけ同じ眼差しで９年間の育ちを支援していこうという視点です。

本年度も、皆さま方のご意見ご要望を十分に踏まえながら、川井小学校をより身近に感じていただけますよう、学校経営を着実に進めてまいりたいと考えております。ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

川井小学校教育目標

まちに　人に　自分に

感動！　わくわく！　いきいき！　かわいっこ！

かんどう
まちに、友達に、自分に感動（心を動かされること）できる子どもたちを育てます。（知・体・開）

わくわく
まちのことに、友達のことに、自分のこと（よさや将来）にわくわくしながら主体的に取り組む子どもたちを育てます。（知・徳・開）

いきいき
まちの人と、友達と、自分自身がいきいきと協同しながら行動できる子供たちを育てます。（体・徳・公・開）

- ○基礎基本を身につけ、自ら判断し、主体的に活動できる子ども（知）
- ○互いのよさを認め、思いやりの心をもって接する子ども（徳）
- ○心と体を鍛え、自分や他の生命を大切にする子ども（体）
- ○社会のルール、マナーを守り、地域の人や環境を大切にする子ども（公）
- ○地域社会への視野を広げ、共に生きる子ども（開）

（知……広い知識と教養）（徳……豊かな情操と道徳心）（体……健やかな体）
（公……公共心と社会参画意識）　（開……国際社会に寄与する開かれた心）

学校経営中期目標

○落ち着いた環境の中で、子どもたちが「感動、わくわく、いきいき」と学習活動に取り組む学校にします。

- わかる喜びを味わうことを通して、子どもたちが進んで考えたり、表現したりできるようにします。
- 自分や身の回りの人々を大切にして過ごせるようにします。
- 学校医と連携し、児童が主体的に、健やかな体をつくれるようにします。
- 児童一人一人が公徳心や豊かな人権感覚をもてるように組織的に支援します。
- 地域環境を生かした教育活動を充実させ、児童がまちのよさに気づき、進んでかかわれるようにします。

重点取組分野

確かな学力
○学力学習状況調査の活用
○読書タイム・スキルタイム
○学習のきまりの徹底

豊かな心
○たてわり活動
○ペア学年での活動
○児童の主体的な取り組み

健やかな体
○学校医との連携
○体力向上につながる行事
○栄養教諭と連携した食育

児童指導
○学校のきまりの共有と徹底
○生活目標を意識できる取組
○他機関との連携

人権教育
○いじめ防止・早期解決
○不登校の防止・支援
○社会的スキルの育成

特別支援教育
○ユニバーサルデザイン
○保護者との連携・教育相談
○組織的な取り組み

保護者・地域との連携
○地域を生かした学習活動
○PTA・学援隊との連携
○メディアへの発信

人材育成・組織運営
○メンターチームの充実
○教育活動の PDCA
○キャリアステージの意識化

５月１１日(金)の学校説明会で詳しくご説明します。